

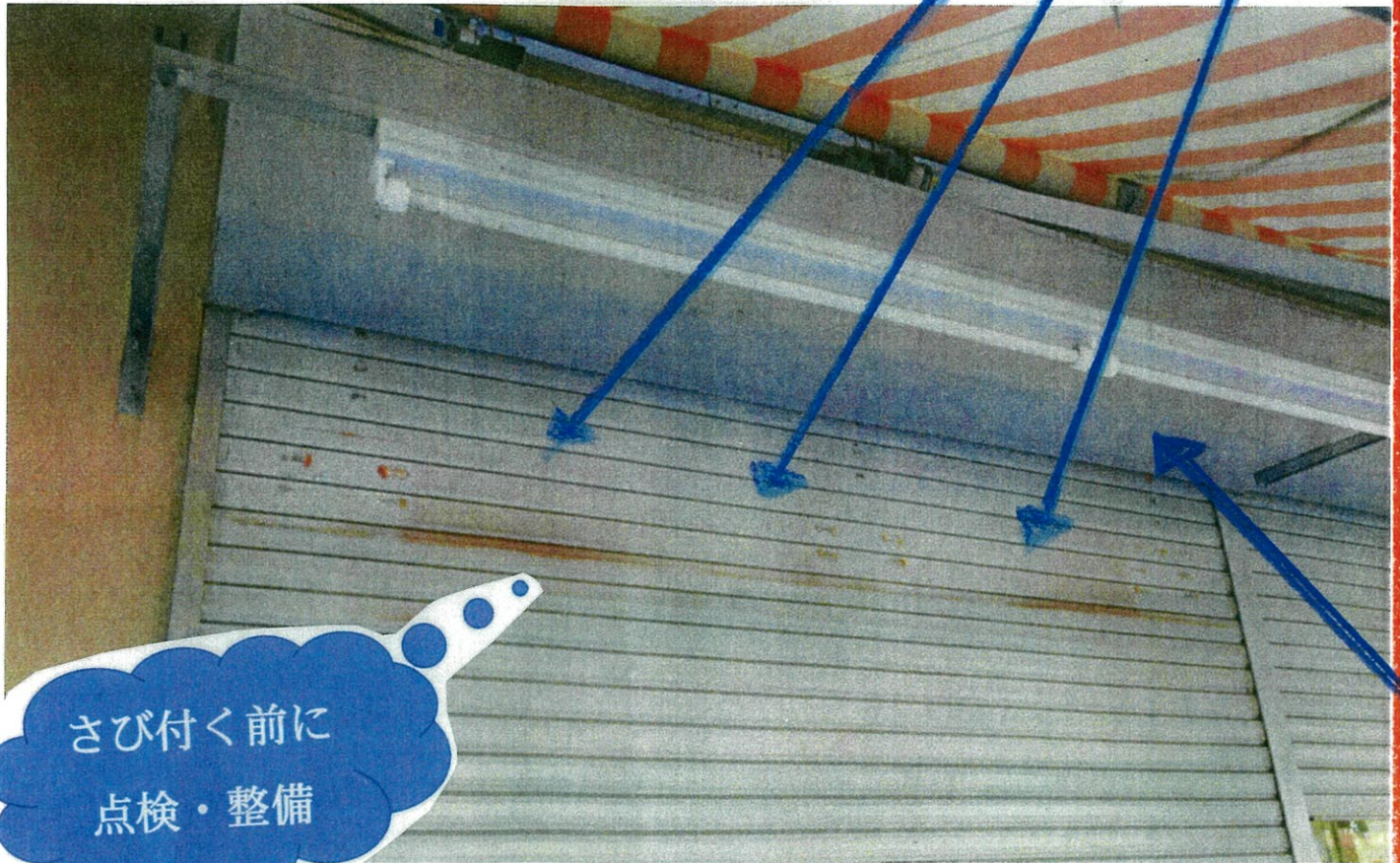
# シャッターのバネ部分さび除去・点検

シャッターを、開閉するとき、重たい。スラットのさび

“バネ部分の錆(さび)つきが、原因です”

(耐久性保持対策: 5年に1回バネ部分の油注し必須)

バネが、さびついた状態(スラット部分に、さびが付きます。)



さび付く前に  
点検・整備

文化シャッターメーカー価格 (~~¥35,000~~) を

シャッターのバネ部分さび除去・点検費用	<del>¥10000</del>	
職人(技術料・人件費)	<del>¥20000</del>	総合計 <del>¥35000</del>
諸経費	<del>¥5000</del>	

※ 当社社員にて整備、点検 **¥17,500**で実施

文化シャッター営業代理店 善喜合資会社

044-850-8173

本社: 川崎市高津区宇奈根741 営業所: 相模原市中央区陽光台4-35-6-202

現地調査・見積り相談無料  
お気軽にお電話ください

e-mail: y.tatumi.2012@docomo.ne.jp